

先輩医師からのメッセージ



外科研修プログラムの魅力

阿部 純弓 消化器外科, 乳腺外科, 甲状腺外科 医員

2018年3月 弘前大学卒

外科専門医研修プログラム 2021年度開始



私は弘前大学を卒業後、1年間の国試浪人を経て、むつ総合病院で2年間の初期研修を行いました。後期研修として弘前大学医学部附属病院外科専門医研修プログラムを選択しました。むつ総合病院での1年間の後期研修を経て、現在は弘前大学医学部附属病院で研修を行っています。

私が第2外科に入局した理由は、学生の頃から、将来は青森県の乳腺外科診療に携わりたいと考えていたからです。しかし、乳癌を専門にするまでにはたくさんのハードルがあるのもまた事実です。まず、外科専門医を取得する必要があります。消化器や呼吸器、心臓、外傷などの経験が一定数必要です。私は今までで約180例の執刀経験がありますが、主に消化器だったため、呼吸器や心臓の症例数が不足している状態です。弘前大学医学部附属病院の外科専門医研修プログラムでは、呼吸器外科、心臓血管外科と当科が連携しているため、経験を積むことができます。弘前大学医学部附属病院外科研修プログラムは、専門医取得に向けたサポート体制が充実していると感じています。

当科は体育会系というイメージがあるかと思います。正直なところ、特に運動が得意でもなく、内向的な自分が入局しても大丈夫だろうかと不安もありました。しかしながら、先生方はとても優しいですし、出産や育児をしながら活躍される女性の先生もいらっしゃる、どのようなタイプの間でも受け入れて育てる環境があると感じています。日々忙しく充実しています。

もし外科に興味がありましたら、ぜひ一度見学にいらしてください。



指導医の指導のもと執刀



執刀中の様子